

○立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科研究科則

2012年2月17日

規程第949号

(趣旨)

第1条 この研究科則は、立命館大学大学院学則（以下「大学院学則」という）第49条の2にもとづき、テクノロジー・マネジメント研究科の教育課程、授業科目、履修および修了に関する事項について定める。

(教育研究上の目的)

第2条 本研究科は、科学技術の価値を理解し、社会発展に寄与する知識や技能・能力を持った人材を養成することを目的とする。

2 テクノロジー・マネジメント専攻博士課程前期課程は、経営マインドのある技術者、技術を最大限に活かすことのできる経営者など社会発展に寄与する人材の育成を目指す。加えて、技術経営の概念、方法論を身につけ、企業及び社会における価値創造に指導的役割を果たし、グローバルに活躍できる自由にして進取の気風に富んだ人材を養成することを目的とする。

3 テクノロジー・マネジメント専攻博士課程後期課程は、企業などにおける実践を普遍的、体系的概念や方法論に昇華し形式知化する研究者の育成を目指す。技術者・経営者など、技術経営の実践者としての経験を学問研究の場にフィードバックし、企業などにおける実践を普遍的、体系的概念や方法論に昇華し形式知化し、グローバルに活躍できる自由にして進取の気風に富んだ人材を養成することを目的とする。

(研究科、専攻および課程の英文表記)

第3条 研究科、専攻および課程の英文表記は次の各号のとおりとする。

(1) テクノロジー・マネジメント研究科

Graduate School of Technology Management

(2) テクノロジー・マネジメント専攻

Major in Technology Management

(3) 博士課程前期課程

Master's Program in Technology Management

(4) 博士課程後期課程

Doctoral Program in Technology Management

(入学時期)

第4条 本研究科の入学時期は、4月および9月とする。

(授業言語)

第5条 本研究科での授業言語は、テクノロジー・マネジメント専攻博士課程前期課程は日本語、テクノロジー・マネジメント専攻博士課程後期課程は日本語または英語とする。

(科目区分)

第6条 テクノロジー・マネジメント専攻博士課程前期課程の授業科目は、基礎科目、コア科目、プログラム科目、展開科目および研究指導科目に分類して配置する。

2 テクノロジー・マネジメント専攻博士課程後期課程の授業科目は、選択科目および研究指導科目に分類して配置する。

(授業科目)

第7条 本研究科が開設する授業科目の科目名、単位数、授業方法、必修科目・選択科目・自由科目の別および配当年次は、テクノロジー・マネジメント専攻博士課程前期課程においては別表1、テクノロジー・マネジメント専攻博士課程後期課程においては別表2のとおりとする。

(転入学以前に修得した単位の認定)

第8条 本大学院理工学研究科、情報理工学研究科および生命科学研究科の各専攻博士課程前期課程からテクノロジー・マネジメント専攻博士課程前期課程に転入学した者が、転入学する以前に当該研究科において修得した科目の単位数は、16単位を上限に、本専攻博士課程前期課程において履修し、修得したものとみなすことがある。

2 前項の規定により修得したものとみなす単位数は、研究科教授会の議を経て、研究科長が認定する。

(博士課程前期課程の修了に必要な単位数)

第9条 テクノロジー・マネジメント専攻博士課程前期課程の修了に必要な単位数は、別表1の科目より、コア科目から6単位ならびに「技術経営研究Ⅰ」および「技術経営研究Ⅱ」の計4単位を含めて34単位以上とする。

(博士課程後期課程の修了に必要な単位数)

第10条 テクノロジー・マネジメント専攻博士課程後期課程の修了に必要な単位数は、別表2の科目より、選択科目から6単位および研究指導科目から8単位の計14単位以上とする。

(博士課程後期課程の早期修了の申請)

第11条 次の各号に定める事項をすべて満たす見込みがある者が大学院学則第32条第2項

により修了すること（以下「早期修了」という）を希望する場合、研究科長に申し出ることができる。

- (1) 大学院学則第32条第1項に規定する修了要件を満たすこと。ただし、在学期間に関する要件を除く。
- (2) 大学院学則第32条第2項に規定する在学期間を満たすこと。
- (3) 量的および質的に優れた研究業績をあげること。

（早期修了候補者の認定）

第12条 研究科長は、前条の申し出があった者について、審査のうえ、研究科教授会の議を経て申し出を認めることがある。

（博士課程後期課程における早期修了者の認定）

第13条 前条により早期修了の申し出を認められた者が、第11条の各号に定める事項をすべて満たした場合、研究科長は、研究科教授会の議を経て早期修了を認めることができる。

第14条 削除

（改廃）

第15条 本研究科則の改廃は、テクノロジー・マネジメント研究科教授会の議を経て、大学協議会で行う。

附 則

- 1 この研究科則は、2012年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2012年3月31日以前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則（2012年3月16日 教学委員会の設置に伴う一部改正）

この研究科則は、2012年4月1日から施行する。

附 則（2013年1月28日 改廃手続の変更に伴う一部改正）

この研究科則は、2013年4月1日から施行する。

附 則（2014年1月28日 立命館大学学位規程の一部改正および選択科目の追加に伴う一部改正）

- 1 この研究科則は、2014年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2014年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前2項にかかわらず、改正後の第14条については、2014年1月28日から施行し、2013年4月1日から適用する。

附 則（2015年1月27日 授業科目の追加および名称変更、教育職員免許状資格課

程の廃止等に伴う一部改正)

- 1 この研究科則は、2015年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2015年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則 (2015年4月21日 「学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律」の施行に伴う一部改正)

この研究科則は、2015年4月21日から施行し、2015年4月1日から適用する。

附 則 (2016年2月19日 大学院学則の変更、科目区分の追加、授業科目の追加および削除等に伴う一部改正)

- 1 この研究科則は、2016年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2016年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前2項にかかわらず、改正後の第1条は2015年4月1日から適用する。

附 則 (2017年2月17日 第7条別表2 研究指導科目の配当年次の変更に伴う一部改正)

- 1 この研究科則は、2017年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2017年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

別表1 テクノロジー・マネジメント専攻博士課程前期課程

科目区分	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
基礎科目	技術経営論Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	技術経営論Ⅱ	2	講義	選択	1・2
	技術経営論Ⅲ	2	講義	選択	1・2
コア科目	技術・知財関連法	2	講義	選択	1・2
	ファイナンス戦略	2	講義	選択	1・2
	技術経営研究方法論	2	講義	選択	1・2
	新技術および新事業の提案・企画・評価演習	2	講義	選択	1・2
	戦略的技術開発論	2	講義	選択	1・2
	技術経営組織論	2	講義	選択	1・2
	技術基盤企業のマーケティング	2	講義	選択	1・2
	会計・財務	2	講義	選択	1・2

	技術基盤企業のヒューマンリソースマネジメント	2	講義	選択	1・2
	知財戦略論	2	講義	選択	1・2
	価値創出マネジメント	2	講義	選択	1・2
	技術基盤企業のプロジェクトマネジメント	2	講義	選択	1・2
プログラム 科目	特殊講義（外書講読・英語ディスカッション）	2	講義	選択	1・2
	単位互換履修科目	1～4	講義	選択	1・2
	Technology Management I	2	講義	選択	1・2
	Technology Management II	2	講義	選択	1・2
	Technology Management III	2	講義	選択	1・2
	Special Lecture	2	講義	選択	1・2
	プラクティカム I	2	実験・実習	選択	1・2
	プラクティカム II	2	実験・実習	選択	1・2
展開科目	研究開発戦略	2	講義	選択	1・2
	技術・事業評価論	2	講義	選択	1・2
	技術倫理	2	講義	選択	1・2
	技術経営史	2	講義	選択	1・2
	サービスイノベーション	2	講義	選択	1・2
	技術基盤企業の戦略経営	2	講義	選択	1・2
	国際知的財産	2	講義	選択	1・2
	企業リスク・マネジメント	2	講義	選択	1・2
	意思決定論	2	講義	選択	1・2
	バリューチェーンマネジメント	2	講義	選択	1・2
	イノベーション戦略論	2	講義	選択	1・2
	起業家戦略	2	講義	選択	1・2
	ITマネジメント	2	講義	選択	1・2
	管理会計概論	2	講義	選択	1・2
	特殊講義（イノベーション・ダイナ	2	講義	選択	1・2

	ミクス)				
	先端科学技術とビジネス	2	講義	選択	1・2
	MOTキャリアデザイン	2	講義	選択	1・2
	生産プロセスマネジメント	2	講義	選択	1・2
	特殊講義 (意思決定のためのデータ分析)	2	講義	選択	1・2
	特殊講義 (知財情報工学)	2	講義	選択	1・2
	特殊講義 (交渉戦略と実践)	2	講義	選択	1・2
	技術系ベンチャー論	2	講義	選択	1・2
	ヘルスケア・マネジメント	2	講義	選択	1・2
	特殊講義	2	講義	選択	1・2
研究指導科目	技術経営演習 I	2	演習	選択	1
	技術経営演習 II	2	演習	選択	1
	技術経営研究 I	2	演習	必修	2
	技術経営研究 II	2	演習	必修	2

別表2 テクノロジー・マネジメント専攻博士課程後期課程

科目区分	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
選択科目	特殊研究 (統計データ解析・英文ジャーナル)	2	講義	選択	1・2・3
	特殊研究 (定性分析)	2	講義	選択	1・2・3
	特殊研究 (定量分析)	2	講義	選択	1・2・3
	特殊研究 (研究方法の実践)	2	講義	選択	1・2・3
	特殊研究 (統計特論)	2	講義	選択	1・2・3
	特殊研究 (Literature Review)	2	講義	選択	1・2・3
	特殊研究 (Research Methods)	2	講義	選択	1・2・3
	特殊研究 (Empirical Methods)	2	講義	選択	1・2・3
	特殊研究 (Independent Study)	2	講義	選択	1・2・3
	特殊研究 (Structural Analysis of	2	講義	選択	1・2・3

	Research Papers)				
	特殊研究	2	講義	選択	1・2・3
研究指導科目	特別研究Ⅰ	4	演習	選択	1
	特別研究Ⅱ	4	演習	選択	1
	特別研究Ⅲ	4	演習	選択	2
	特別研究Ⅳ	4	演習	選択	2
	特別研究Ⅴ	4	演習	選択	3
	特別研究Ⅵ	4	演習	選択	3